

ふれあい

2025

12

No.465

牛久愛和総合病院 広報誌



歯科・口腔外科 新任医師のご挨拶

歯科口腔外科 宮田 大志



4月から歯科・口腔外科に勤務しております。宮田大志（みやた ひろし）と申します。東京歯科大学を卒業後、市川総合病院での研修を経て、東京歯科大学口腔腫瘍外科学講座に入局しました。その後、市川総合病院および佐々木歯科・顎顔面ケアクリニックで研鑽を積み、このたびご縁をいただき当院に赴任いたしました。

赴任にあたって、生まれて初めての茨城県での生活を始めました。夜間道路に飛び出してくる野生動物や朝方の濃い霧など、初めて経験することも多いです。いままでの窮屈な生活からガラリと生活様式は変わり、こちらは道と空が広く、毎日楽しく妻と暮らすことができており、実に住みやすい街だと実感しております。

口腔外科は、親知らずの抜歯、顎関節症、口腔粘膜疾患、嚢胞や腫瘍、口腔内外の外傷など、歯に限らず顎やお口全体を診療する分野です。必要に応じて血液検査や病理検査なども行い、より正確な診断と安全な治療を心がけています。手術を要するケースも多いため、全身状態や生活背景を考慮しながら、患者様にとって最適な治療を提案できるよう努めています。患者様の訴えを丁寧に伺い、痛みや不安をできる限り軽減し、納得して治療に臨んでいただけるよう十分な説明と対話を大切にしています。

日々の診療の中で、口腔乾燥症に悩まれている患者様が多いと感じます。口腔乾燥症とは、唾液の分泌が減る、または蒸発しやすくなることで口の中が乾き、口の中の粘つきや痛み、違和感、話にくさ、飲み込みにくさなどが生じる状態です。唾液には、食べ物を飲み込みやすくするだけでなく、口腔粘膜を保護し、感覚を正常に保ち、細菌の繁殖を抑えてむし歯や歯周病、口臭を防ぐなど、さまざまな働きがあります。乾燥が続くと、様々な症状が起こりやすくなるため注意が必要です。お口の乾きを感じたら、まずはかかりつけの歯科医院にご相談ください。

「痛くなつてから歯医者に行く」という方も少なくありませんが、痛くなる前に、歯科を受診することをおすすめします。定期的に同じ歯科医院でお口の状態を確認することで、口腔乾燥症に限らず病気の早期発見・予防につながり、お口の健康を維持しやすくなります。

お口の健康は、食べること、話すこと、笑うことなど、日常生活を支える大切な土台です。地域の皆さまが健やかに暮らせるよう、かかりつけ歯科医院の先生方と連携し適切な歯科医療を提供することに尽力いたしますので、どうぞよろしく願いたします。

地域医療支援病院について

院長 瀬下 明良

当院は、2025年9月9日付

で、茨城県知事より医療法に基づく『地域医療支援病院』として承認されました。

『地域医療支援病院』とは、地域の医療機関との役割分担と連携を図り、地域医療全体の充実を図ることを目的とした制度となります。

紹介患者さんに対する医療提供や高度医療機器の共同利用などを行い、これらの協力体制・連携構築が、地域の医療機関（かかりつけ医）への支援となり、患者さんへのより効率的な医療提供に繋がります。

『地域医療支援病院』は、地域の医療機関から紹介された患者さんに対し、専門的治療、検査、入院、手術などの医療提供、高度医療機器の共同利用、救急医療の提供、医療従事者への研修等が要件として求められます。



〈当院の実績（2024年度）〉

紹介率・逆紹介率

紹介率 62・2%

逆紹介率 74・8%

救急医療の提供実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数

3,512人

（うち入院患者数

1,619人）

上記以外の救急患者の数

3,227人

（うち入院患者数

531人）

共同利用の実績

機器の共同利用を行った

医療機関の延べ数

1,121件

研修の実績

地域の医療従事者への研修実施

回数 17回

研修者数 542人

〈患者さんへのお願い〉

当院は地域医療支援病院として、かかりつけ医との役割分担により、

専門的な検査や入院治療、救急医療を必要とする患者さんの治療を担います。

初診時にはなるべく「かかりつけ医」からの紹介状をお持ちいただくようお願いしております。紹介状をお持ちでない患者さんにつきましては初診時に7,700円（歯科は5,500円）、再診時では3,300円（歯科は2,090円）の選定療養費を徴収させていただきます。

また、急性期疾患の治療後で状態が安定している患者さんは、連携している診療所・クリニック等で診療をお願いしております。

当院は今後さらに、地域の医療機関、行政機関と連携を深め、手術・専門的な検査および救急医療を担う病院として、地域の皆さまに最善の医療を提供し、医療の質とサービスの向上に努め、地域の皆様に信頼される病院として地域医療に貢献して参ります。



部署紹介

薬剤外来

副主任 平野 貴法

みなさんは医薬分業という言葉を知っていますか？ 医薬分業とは薬の処方と調剤を分離し、医師・薬剤師が専門性を活かして分担して行うことを言います。本格的に始まった1974年より約50年が経過した現在、その割合は全国で平均82・1%まで上昇しています。その中で当院は患者様のニーズに可能な限り応えられるよう院内処方とcodewariを持つて行っております。

院内処方における患者様のメリットとしては「調剤薬局への手数料がないため自己負担額が安くなる」、「町の調剤薬局へ行く必要がないため、待ち時間や移動距離が少なく心身の負担が減る」、「医師・薬剤師間の情報共有が速く、処方内容に変更が生じた際、迅速に対応が出来る」、「薬品の流通が比較的安定している」などが挙げられます。できる限り早くお渡し出来るよう尽力しておりますが、問い合わせや特殊な調剤方法によってはお時間をいただく場合がございます。お急ぎの際の受け取りについての相談も承っておりますので気兼ねなくお申し付けください。

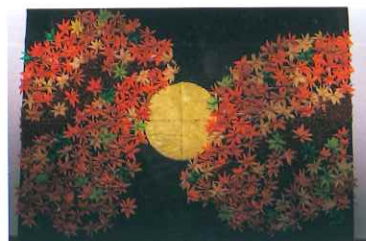
以上、簡単ではございますが薬剤センターの紹介をさせていただきました。疑問や質問がある際にはお気軽に薬剤センター窓口までお越しください。

春秋園だより



ご利用者が厚手の防寒着を着てくるようになると、いよいよ冬本番を感じます。

春秋園のデイケアには、一日50名近くの利用者様がご利用になっています。要支援1から要介護5の方まで幅広い方が利用しており、ご利用の目的も、リハビリや入浴をしたい、家族以外の人と交流したい、日中ひとりで過ごすのに不安だから、医療的処置が必要だから、など様々です。春秋園には、介護職、理学療法士や作業療法士、看護師や医師もいますので、それぞれのニーズに対応しています。また、言語聴覚士がいるため、言語や嚥下機能のリハビリを希望され、当施設を選択してくださる方もいます。



地域は牛久や旧荃崎

地区の方が多くですが、なかには龍ヶ崎から通われている方もいて、毎日10台前後の送迎車をだしています。曜日やコースごとに馴染みの方が増えてくるため、ちょっとしたドライブがてら、車内での会話も弾むようです。

一日の流れは、ご自宅までお迎えに行き、10時前までに春秋園に到着、午前中はリハビリと入浴の時間になります。リハビリは、専門職が個別に行うものと、集団で行う体操や脳トレなどがあります。昼食を挟んで、体操やレクリエーションを行います。運動レクや作業レクなどお好みで参加したり、読書や休憩などご自身のペースで過ごしたりしています。その後は、おやつを食べ、帰り支度を整えたら、16時頃より順番にご自宅までお送りします。

春秋園は、看護師、リハビリスタッフ、介護職員まで明るくて、元気なスタッフが多くいます。皆様是非、春秋園で楽しくリハビリし、過ごしてみませんか？

(デイケアスタッフ一同)



Dr趣味リレー

救急医療科 櫻井 浩政

私が最近楽しんでいることは出張や旅行先で行ったことのない本屋をめぐることです。元々小説、マンガ、医学をはじめとした実用書、イラスト集・画集など幅広く本を読むのが好きなのですが、近所の本屋では慣れているのもあっていつも通りに本棚を見て終わってしまうことが多いです。それはそれとして楽しいのですが新たな土地、様々な展示方法・レイアウトの中で改めて出会うことのできる本を見つけるのが面白いのです。文字数も限られているのでおすすめの本屋さんを紹介してみます。茨城県でのおすすめはつくば市の『コーチャンフォー』という大型本屋です。ここはとにかく店舗が広く、専門書、サブカルなど含めてほしいと思った本がほぼあるといっても過言ではありません。ドトールや雑貨店、北海道の食品などが購入できる土産店も併設されており、一日時間をつぶせると思います。みなさんも秋から冬の寒い時間を暖かい室内で読書してみるのはいかがでしょうか。

入職者

10月1日付

■医療センター

事務 小久保 奉洸

私は、「親切」「丁寧」な仕事を心がけます。人や物に感謝する気持ちを忘れず邁進します。

■総務課

設備管理 吉岡 勇治

孫10人のじーじです。患者さんのお役に立てる様努めて参ります。

■春秋園

■訪問看護

看護師 遠藤 多美子

安心・安全に自宅で過ごせる様に看護を提供出来るを心がけています。

看護師 上原 幸恵

いつも笑顔で患者様に寄り添い、心のこもった看護、ケアをしていきたいと思っています。



無料で骨盤底筋体操の体験ができます！

加齢や出産をきっかけに骨盤底筋が弱くなることで、尿漏れ、頻尿、骨盤臓器脱（臓器下垂感）などの症状が現れることがあります。これらの症状に対して効果があると考えられているのが、骨盤底筋の筋力トレーニング「骨盤底筋体操」です。

当院では、近隣では珍しく、女性理学療法士が1対1で運動指導を行う「骨盤底筋体操教室」を通年で実施しております（自費診療）。

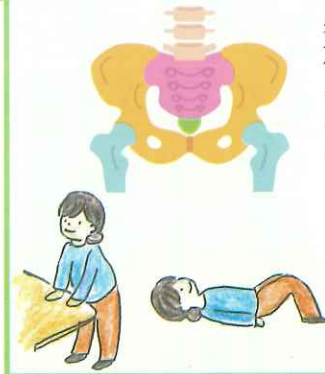
少しでも多くの方にこの骨盤底筋体操を知って頂くために、今年度は2回、無料の講座を開催致しました。10月2日に実施した無料講座では17人の方が参加され、実際に皆様へ数種類の骨盤底筋体操を実践して頂きました。ご希望があった方に対しては、女性理学療法士より体操方法が間違っていないかどうかのアドバイスを行うことが可能です。また、講座終了後にご質問・ご相談がある方には個別での対応も受け付けております。

次回の開催は、2026年1月30日（金）を予定しています。

編集だより

今年も残すところあとわずかとなりました。街のイルミネーションがきらめき、師走の慌ただしさの中にも、どこか心温まる空気が漂っています。

日頃から広報誌「ふれあい」をご愛読いただいている皆さまに、心より感謝申し上げますとともに、来年も、当院の魅力や皆さまの健康に寄り添う情報をお届けしてまいります。どうぞ良いお年をお迎えください。（S・M）



たが、2026年2月6日（金）に変更となっております。参加無料・予約不要であり、男女問わずどなたでもご参加頂けます。頻尿や尿漏れ、骨盤臓器脱の症状がある方はもちろん、予防として学びたい方やご興味のある方は、今年度最後の機会となりますので、ぜひお気軽にご参加ください。

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最善の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床）

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科、血管内治療科

【専門外来】

循環器疾患専門外来、ペースメーカー専門外来、不整脈外来、肝疾患専門外来、糖尿病専門外来、甲状腺専門外来、血液専門外来、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）専門外来、リウマチ専門外来、関節専門外来（股・膝）、脊椎外来・足部外来、スポーツ外来、乳腺専門外来、小児神経外来、発達障害（自閉症・学習障害等）専門外来、小児心理外来、小児科免疫外来、小児科循環器外来、口腔機能外来、皮膚科レーザー外来、内視鏡科、心臓血管外科、そけいヘルニア外来、下肢静脈瘤外来、再建外来、女性泌尿器科外来

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
人工透析センター	
読影センター	
地域リハ・ステーション	
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100
ひたち野ステーションクリニック	Tel 029-896-6200
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久	Tel 029-817-5111

